

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	肺アミロイドーシスに関する研究
研究責任者	血液内科 医師 小倉 瑞生
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	<p>アミロイドーシスとはアミロイド蛋白と呼ばれる異常な蛋白質が様々な臓器に沈着し障害を引き起こす疾患です。ALアミロイドーシスは異常形質細胞が単クローン性に増殖し、その産物であるモノクローナル免疫グロブリン(M蛋白)の軽鎖(L鎖)に由来する不溶性のアミロイド蛋白が臓器に沈着することで臓器障害を引き起こします。中でも肺アミロイドーシスはまれな病型で、無症状から重篤なものまで様々であり、その臨床的特徴、予後などの詳しいことは分かっていません。</p> <p>そこで私たちは、当院に受診された肺アミロイドーシスの患者さんのデータを調査することで、肺アミロイドーシスの診療の実態を調査し、その臨床的特徴・治療について検討し、今後の診断・治療の基礎データとすることに致しました。</p>
研究方法	<p>○対象となる患者さん 2010年8月から2023年6月の期間に当院に受診した肺アミロイドーシスの成人患者さんを対象とします。</p> <p>○方法 患者さんの初診から最後の診察までの診療情報(年齢、性別、アミロイドのタイプ、アミロイド浸潤臓器、血液検査・尿検査・骨髄検査のデータ、治療内容、治療に対する反応性、転帰および最終観察日など)を資料として使わせて頂きます。</p> <p>※倫理的配慮について 個人情報保護については十分に配慮して解析を行います。本研究への参加をご希望されても、後に取り消すことが可能です。その場合でも、今後の診療において不利益を被ることはございません。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター 血液内科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：小倉 瑞生 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p>